

吹田市千里山地区等コミュニティバス試験運行業務候補者選定 審査基準

区分	評価項目	評価の視点	配点		
			内訳	小計	
審査項目	1	基本姿勢	吹田市千里山地区等コミュニティバス試験運行業務に対する真摯な態度が見られるか。また、吹田市コミュニティバス試験運行業務の性格や目的を理解しているか。	40	40
	2	バス事業の実績	吹田市千里山地区等コミュニティバスを試験運行するにあたり、十分なバス事業の実績があるか。	50	50
	3	施設概要	吹田市千里山地区コミュニティバスを運行するにあたり、必要な車庫、車両点検及び清掃のための施設等が整っているか。	40	40
	4	運行管理体制	適切な労務管理体制が確保されているか。 乗務前後の点呼体制は乗務員の健康状態を把握するものになっているか。 健康診断の実施など乗務員の安全衛生管理は適切に実施されているか。	20	160
			路線に関する問題発生時の定時性、安全性の確保ができる体制が確立されているか。	20	
			車両上の事故防止のための点検整備、保守管理が適切に実施できる体制が確立されているか。	20	
			苦情等に関する真摯な対応ができる、また市への報告が迅速にできる体制が確立されているか。	20	
			事故発生時の現場対応や事故処理が迅速かつ丁寧に対応できる体制が確立されているか。	20	
			大規模自然災害やバスジャック等の不測の事態が発生した際の危機管理体制が確立されているか。	20	
			コミュニティバス運行内容に応じた適切な人員の確保、選任がなされているか。	20	
			新型コロナウイルス等感染症に対して適切な対策の検討がなされているか。 (利用者への対策、乗務員等への対策)	20	
	5	重大事故発生状況	重大事故件数が多くないか。	30	60
			全車両、保険に加入し、すべての事故に対応できるようになっているか。	30	
6	指導教育体制	乗務員、運行管理者等の指導教育体制が確立されているか。	75	75	
7	高齢者、障がい者等への配慮	高齢者、障がい者等に対する高い認識と、乗車時のスムーズな対応ができるようになっているか。	50	50	
8	利用者促進対策及び利便性の確保	利用促進等について、明確なビジョンがあるか。	75	150	
		地域に根ざしたコミュニティバスであるために、地域との連携を意識した具体的な提案がなされているか。 周辺公共交通機関との乗り継ぎサービスの向上を検討しているか。	75		
9	環境への配慮	事業者全体として、低公害車の導入やエコドライブの実施状況などから、環境保全への取組がなされているか。	50	50	
10	運行開始までの準備業務	R4年2月（予定）試験運行開始に向けて、具体的なスケジュールをたてているか。	50	50	
11	運行経費見積	過小または過大な見積もりがなく、積算根拠や方法に誤りがないか。	150	150	
12	運賃収入以外の収入予測	提案内容が適正で、事業者の努力が見られるか。	50	50	
13	独自性	現実的で特色ある取組が提案されているか。また、事業者の努力が見られるか。	75	75	
合計			/1000		

● 評価合計点数の平均点が、1,000点満点中、600点に満たない場合は、評価の対象外となります。